

総務常任委員会

幸手市職員定数条例の一部を改正する条例

(議案第1号)

問 定数を310人から320人に増やすことに至った経緯と理由は。

答 来年度から定年年齢の引上げが段階的に始まる。1年ごとに1歳ずつ引上げて、最終的には65歳が定年となるが、この年齢の引上げ移行期間中は、定年退職者が2年に1度生じることとなる。これまで毎年度の退職予定者数などを見込んで定数の範囲内で職員採用を行ってきたが、職員採用の平準化を図るよう国からの助言もあり、毎年度、一定数の職員採用を進めたいと考えている。退職者が2年に1度となることで、一時的に、現在の市長部局の職員定数である310人を超過するおそれがあるため、320人へ変更するものである。

例 幸手市庁舎建設審議会条例

(議案第2号)

問 審議会を条例で定める附属機関とする理由と、要綱や規則に基づいた私的諮問機関とする考えはなかったのか。

答 最近、庁舎を整備した13自治体のうち7つの自治体が条例で審議会を立ち上げている。市としては、きちんとした形で有識者を招き、市長からの諮問に対して正式な形での答申をいただき、しっかりとした立ち位置を進めていきたい。よって、要綱や規則による私的諮問機関ではなく、条例での設置を提案した。

※審議を進める中、幸手市庁舎建設審議会条例はさらに検討、審査をする必要があるとの動議がなされ、採決の結果、賛成多数にて、閉会中の継続審査とすることに決した。

令和4年度幸手市一般会計補正予算 第10号

(議案第12号)

問 地方交付税1億1千981万9千円の増額理由は。

答 令和4年12月2日に国の第2次補正予算が成立し、それを受けて交付税の追加交付、臨時経済対策債として、1億1千246万8千円、および当初の交付予定額の調整戻し額として、735万1千円を合わせて、1億1千981万9千円が交付された。

問 公用車購入費の内容と納期は。

答 1台がダイハツ・タント161万8千円、もう1台がダイハツ・ミライース116万4千円。予算の可決後、5月または6月に発注を行えば、納車まで3か月程度と考えている。

問 国の補正予算に伴って繰越明許費の追加補正があったが、この繰越明許された事業は、いつ頃までに執行されるのか。

答 できる限り早く事業に着工させたい。期限が長くかかりそうなものから優先して、前倒しで事業を執行し、可能な限り早く終わらせ、地域経済に貢献ができる事業として繰越明許費に計上した。

※主な事業として、放課後児童クラブ室新設事業、出産・子育て応援事業、粗大ごみ処理施設整備事業、道路維持事業、小中学校施設改修事業などがある。

令和5年度幸手市一般会計予算 計予算

(議案第17号)

問 地方交付税、総額29億円の算定理由は。

答 令和4年度の交付見込み額として、国が示した地方税制対策1.7%増の伸び率を乗じて算出したが、若干減額の修正をしている。臨時財政対策債の償還減があることや、産業団地関連の奨励金が入ったことによる若干の収入増が見込めるものの、人口減少等の影響も鑑みて、予算計上した。

問 東西自由通路設置ピアノ管理業務委託料の内容は。

答 利用時間前後の管理として、開始前にピアノ周りのベルトインパーテーションの移動と受付簿の準備、利用後には、ピアノの清掃、受付簿の回収、中へ入れないようベルトインパーテーションで区切ること、また、日々の安全確認等が委託内容である。

文教厚生常任委員会

幸手市犯罪被害者等支援 条例 (議案第3号)

問 全国的に、このような条例を制定しているのか。

答 国の犯罪被害者等基本法により、地方自治体にも犯罪被害者等の支援の責務が定められており、全国的な動きである。

幸手市保健福祉総合セン ター設置及び管理条例の 一部を改正する条例 (議案第5号)

問 天神の湯はこれまでお金をかけて修繕を行ってきたが、再開せずに閉館するのか。

答 コロナ禍により休館中に、収束した段階で速やかに再開したいと修繕を行い、この修繕により把握していた不具合は解消され、開館に向けての準備をしていた。

しかし、新たに別の不具合が生じ、解消するためには更に3千万円程度の金額がかかることから、

再開を断念し、廃止の条例を提出した。

問 年間9万人以上の方が利用している。再開希望者の声をどう考えるか。

答 天神の湯廃止に伴って、市長からは高齢者福祉の向上に資する新たな施策を検討するよう指示があった。今後鋭意検討していく。

問 廃止の場合の施設整備総合管理業務委託料はどうか。

答 令和4年度当初予算は455万4千円、令和5年度は292万8千円で差引き163万4千円、率にして35・9%の減となる。

問 福祉の本質から風呂は付加サービスと考える。開館したがまた閉館の可能性も考えての判断か。

答 様々な要因を勘案して結論を出した。

問 廃止にあたりアンケート調査

を検討したか。また、無駄となる修繕費の責任をどう考えるか。

答 アンケート調査は協議の段階で議題には上がったが結果的には行わなかった。また、あくまで開館に向けて鋭意努力してきた結果の投資とご理解いただきたい。

令和4年度幸手市一般会 計補正予算 第10号 (議案第12号)

問 出産・子育て応援交付金2450万円の内容は。

答 令和4年4月から令和5年3月までに出産された195人と、妊娠届を出された方が対象で、妊娠届け出時と出産時にそれぞれ5万円が交付されるものである。

問 幸手小学校家庭科室改修工事設計業務委託の内容は。

答 幸手小学校の放課後児童クラブを増設するにあたり、増設部分に隣接する家庭科室を校舎内の他の教室を改装して移すための設計業務である。

令和5年度幸手市一般会 計予算 (議案第17号)

問 地域公共交通計画策定業務の委託内容は。

答 地域の移動手段を確保するために、地域関係者と協議しながら、公共交通の方向性や事業体系を定めるものである。

問 上高野小学校放課後児童クラブ新設工事の内容は。

答 現在設置している放課後児童クラブと同程度の広さと機能を有したクラブ室を新設する。

問 パーソナル知育
絵本作成業務の内容とは。

答 主に2歳児を対象に、パーソナル絵本づくりを通して親子の愛着形成に結び付けようという埼玉県初となる新規事業である。

問 学校給食物価高騰負担軽減補助金109万4千8千円の内容は。

答 令和5年度給食費値上げ分を補助し、保護者の負担を軽減する。



建設経済常任委員会

幸手市手数料条例の一部を改正する条例 (議案第11号)

問 新たな手数料を設定することとなる申請はどのようなものか。また、今後幸手市に、この申請が出される見込みはあるか。

答 建築物エネルギー消費性能基準等を定める省令の一部が改正されたことに伴い、新たに申請手数料を設けるものである。新たに設定した手数料の申請は、今のところ見込んではいない。

令和5年度幸手市一般会計予算 (議案第17号)

問 中心市街地にぎわい創造事業補助金の内容は。

答 中心市街地の活性化を資するため、市では、平成30年度に「中心市街地にぎわい創造方針」を策定し、商工会とともに事業の推進を図っている。中心市街地に人が集まり活性化が図られるよう



▲中央通りの空き店舗を活用した様子

「にぎわい事業」に対して、補助金を支出している。

問 農業振興地域整備計画変更業務について、この計画変更は何年振りの変更となるのか。計画区域の面積に変更は生じるのか。

答 平成9年度の計画が最後であり25年振りの見直しとなる。これまで農用地域をエリアで管理していたものを、登記簿上の1筆ごとに積み上げていくので、面積は変わってくと見込んでいます。

問 河川費の雨水排水ポンプ修繕工事180万円の内容は。

答 第2ポンプ場の通報システム

が故障している。ポンプ場から異常が感知されると、職員の携帯に自動で音声案内が来るシステムだが、ポンプの稼働には問題はない。まず、この修繕に80万円を見込んでいます。そのほか、市内のポンプについて、何か異常や故障があったときに対応するため100万円を予算計上した。

令和5年度幸手市幸手駅西口土地区画整理事業特別会計予算 (議案第22号)

問 物件移転補償費1億4301万円の内容は。

答 家屋の物件移転補償として建物の6棟、工作物・看板が2か所その他として水道、電柱等の移設や工事に伴う地盤変動に対する補償を見込んでいます。

令和5年度幸手市水道事業会計予算 (議案第23号)

問 建設改良費2億3502万9千円において、令和5年度での管路の改修計画はどの程度になっているか。

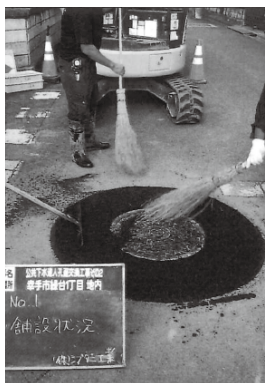
答 老朽管も含め、管路の改修計

画は、全部で4件を予定している。その総延長は333・2mの予定である。老朽管布設替工事、下水道工事に伴う配水管の布設替工事、駅西口土地区画整理工事に伴う配水管布設替工事など、合計で1億2664万4千円を見込んでいます。

令和5年度幸手市公共下水道事業会計予算 (議案第24号)

問 汚水管渠修繕費941万6千円の内容は。

答 下水道管の管渠新設工事、公共マスの修繕工事、取付け管の修繕工事として、941万6千円を予定している。



3月9日、木村治夫議員の建設経済常任委員長の辞職を受け、指名推薦により青木 章議員が新たに建設経済常任委員長となりました。